



8月の園だより

HP: nakaumi-kodomoen.com

Mail: nakaumi-p@daiwazenrinkan.com

令和 8 年 8 月 1 日
社会福祉法人大和善隣館
幼保連携型認定こども園
中 海 こ ど も 園

スマートフォンなどでも見やすくご覧いただけるよう、今月より園だよりと食事だよりを縦型形式でお届けします。



大和善隣館の教育保育理念

「いつでも どこでも そしてだれにでも

われ等 善き隣人たらん」

大和善隣館の教育保育方針 3つのゼン

安全（アンゼン）・自然（シゼン）・積善（セキゼン）

毎日厳しい暑さが続っていますが、子どもたちはプール遊びや水遊びを、笑顔と歓声いっぱいに楽しんでいます。畑の野菜も日に日に大きくなり、「おおきくなったね」「もう食べられるかな」と変化を見つける姿が見られ、収穫の喜びも味わっています。今月は恒例の「カレークッキングデイ」を計画しています。それぞれの年齢でできることを分担しながらお手伝いし、力を合わせて作った格別なカレーライスをみんなで味わいたいと思います。子どもたちの主体性と五感をたっぷり使った活動になるよう、温かく見守っていきます。

先月は高校生のお姉ちゃん先生とのふれあいがあり、園児にとっても高校生にとっても楽しく有意義な三日間となりました。こども園では、友達や先生、地域の皆さんとふれあう中で、さまざまな人とのかかわりを経験していきます。こうした出会いや交流が、子どもたちのこれからの成長にとって大切な財産になっていくことと思います。



園の安全対策 Part1

教育保育方針3つのゼンより -安全-

園では、子どもたちが怪我や事故なく、安全に過ごせるよう、毎月職員による安全点検を実施しています。点検場所は保育室や園内の各部屋、トイレ、階段、園庭等です。

危険につながる可能性がある場所や子どもの行動について、職員全体で意見を出し合い、改善策を話し合いました。今回は鍵や施錠に関してご紹介します。

子どもが一人で鍵を開け、戸外に出る可能性がある

従来の鍵位置の他、もう一つ子どもの手の届かない位置に鍵を設けることにし、早急に対応しました。

玄関自動ドア開錠ボタンを子どもが押していることがある

子どもの駐車場への飛び出しや見失いを防ぐため、開錠ボタンを高い位置に設置していますが、時折、飛び上がって触ろうとしたり、抱いてもらったりして押している子も見られます。大人が安全を確認した上で解錠することを家庭と共有していきたいと思います。

2階階段の柵が開いたままになっていることがある

3～5歳児の子どもは、登降園時に子どもだけで階段を移動することが多く、柵が開いたままになることがありました。未満児クラスの子どもの危険が及ばないよう保育者は2階廊下や階段でのクラス以外の子どもの行動を意識していきます。

また、大人も子どもも「開けたら閉める」が身に着くよう柵にイラストを付けました。



9月・10月の主な予定

9月1日（火）全園児と保護者対象
引き渡し訓練

10月3日（土）以上児対象 運動会

10月16日（金）ひかり・ゆめ

保育参加

10月23日（金）そよかぜ

保育参加

苦情解決第三者委員の変更について

当法人では各施設、利用者の苦情に対応する体制を整えています。中海こども園は以下の通りです。

苦情解決責任者 理事長 広川 保

苦情受付担当者 園長 清水啓子

苦情解決第三者委員（8月1日付けより変更）

片桐 真二 ☎090-4188-8990

（元小学校校長、民間こども園園長）

森 都 ☎080-6349-3723

（元公立保育所長、元民間こども園園長
主任児童委員）

もうすぐ梅干しができるよ

軽海町の山下さんのご指導の下、塩を振った赤しそをよくもんで梅酢に合わせました。天日干しをしたら出来上がりです。おにぎりにするのが楽しみです。

